



大報 おおわじめ

中学校統合

最終答申案まとまる

中学校統合推進協議会

このほど、中学校統合推進協議会から最終的な答申がなされました。

答申の内容につきましては、すでに町報・特集号などでお知らせしたとおりですが、教育効果を上げるには、どうしても現在の四校を一校に統合して適正規模にするしかないということで、昭和五十一年統合をめどに、作業をすすめています。

なお、今後、各部落ごとに座談会をひらき、くわしい説明をいたします。

つきに統合の方法などについてのお知らせをいたします。

1 統合格規模
町内の各中学校は現在でも適正規模の学級・生徒数にはほど遠い状態にあり、昭和六十年度までの生徒数の減少を

推定した場合、一校に統合することが適当です。

2 統合の方法

(1) 新中学校の位置

位置は、四中学校のほぼ中心地が理想的ですが、交通の便、用地取得、給水関係などから現在の大根占中学校を中心として施設を新設します

(2) 統合の時期

中間報告では、四十七年名目統合、四十九年実質統合ということでしたが、学校運営上、支障のある名目統合は行わず、現状のまま、各中学校の教育を続け、直接実質統合します。

48年度・校地買収・整地

49・50年度・校舎建築

51年3月・四中学校廃止

51年4月・新中学校設置

51年度・屋内体育館などの

建築

(3) 通学方法

◎ 大根占校区(三五七名)を除く他の小学校区(三七六名)からの通学生を通学対策の対象としました。

◎ 片道六km以下の神川校区(鳥浜・城・上・中・新町・一〇一名)の通学生は徒歩とする。(一部自転車・スクールの輸送あり)

◎ 片道六km以上で八km以下の神川校区(皆倉・三〇名)および宿利原校区(厚ヶ瀬八名)は自転車通学(定期バスの利用あり)

◎ 片道八km以上の神川校区(中原・桜原・三一名)は定期バス利用。(将来はスクールバス)

◎ 片道八km以上の池田校区(一一五名)および宿利原校区(九一名)の生徒はスクールバス三台で輸送する。

町民体育大会

宿利原地区三連勝

恒例の町民体育大会が10月10日「体育の日」に、大根占中学校グラウンドで、多数の町民の参加により盛大におこなわれました。

当日は、秋晴れに恵まれ町民が一同となって熱戦がくりひろげられ、例年になく接戦で優勝競争がおこなわれ、宿利原地区が三連勝という偉業をうちたてました。

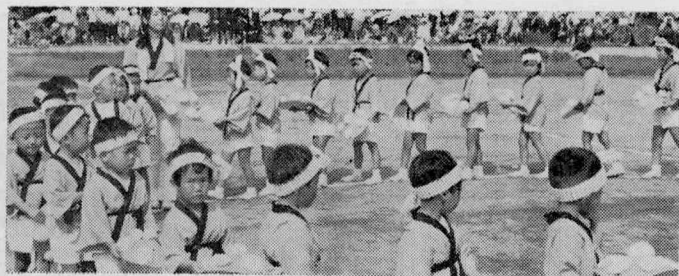
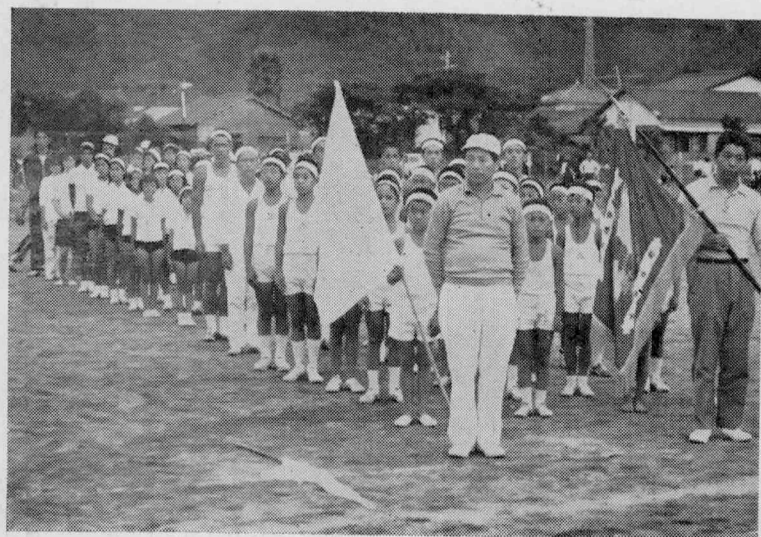
また、各地区とも応援に趣向をこらし大会の雰囲気盛り上げていました。

今後とも、この大会を町民みんなで盛り上げ、この意気込みを町の発展のためにむけすばらしい郷土にしてゆきたいものです。



成績はつぎのとおりです。
優勝 宿利原地区 一八六点
二位 池田 一五七点
三位 城元 一五六点
四位 神川 一五二点
五位 馬場 一四四点

〔三連勝した宿利原地区チーム〕



→めばえ保育園児のおゆうぎ



→タバコ火つけリレー

大根占校区が優勝

和牛品評会

四十七年度、和牛品評会は九月十九日花ノ木市場で開かれました。

当日は、各校区品評会で選出された牛、八十五頭が出場しました。

粗飼料は自給し、生産牛は五頭、肥育牛は二十頭以上を目標という町長のあいさつのもと、審査報告で、他の町村にくらべ出品頭数が多い、

一部、二部の上位のものは、内容が充実し、粒がそろっており、体形、伸びなど育成に對するみなさんの努力のあらわれである。

欠点としては、元牛の選定が体形にかたよっている、資質の面に重点をおいていない後部体形についての研究の必要がある。

三部、四部については、一部に二部にくらべ少しおちるが月令に對する伸びはよい。前軀の胸の深さ、腿の充実が今後の課題である。

良質、良肉なものをつくるために、改良を図り、よりよい牛を育成してほしい。

また、飼料乾草は、材料が長すぎるため、かたくて乾燥がわるいので、乾草に適した草種の選定をすること、はなしていきました。

校区別の成績は

一位 大根占校区 八七点

二位 神川校区 八四点

三位 池田校区 八三点

四位 宿利原校区 八二点

で優勝旗は、大根占校区に授与されました。

個人別の成績は次のとおりです。

◎ 一部

一等 前野勇、勝野文男、段良哉、段旭、迫操、福永幸雄、上玉利郁夫、小川友志。

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

◎ 二部

一等 堀之内九二郎、牧原清香、菖蒲春己、中迫栄、福岡虎吉、中村昭雄、永田繁彦、福岡一夫

◎ 三部

一等 飯屋みちえ、大園良一、谷口年行、岩下春夫、平

原清、湯之口貞雄

◎ 四部

一等 岩崎秋男、岩下利夫

◎ 肥育牛(若令)

一等 水口正助、新原広男

◎ 生産牛

一等 西北吉左衛門、牧原清則

◎ 系統牛

一等 西北吉左衛門、牧原幸夫、落司一明

◎ 肥育牛(理想)

一等 尾脇正、三反田清治

中迫虎吉

◎ 乾草

一等 尾脇正、前迫重敏、永田繁彦、菖蒲春己

<

一般会計予算総額

六億三千万円に

第七回定例町議会

本年度第七回定例町議会は九月二十六日に招集され、二日間の会期をもって、条例改正案、一般会計補正予算案などを審議しました。

※専決処分の報告

神川中原部落へ有線放送施設用電柱材、警鐘台施設用材半下石部落へ牛削てい並びにけい留施設用材を無償譲渡したことに付いて報告したものと、池田土地改良区畑地整地事業実施に伴う流末被害排除及び補償の善処方について（陳情）

池田土地改良区において実施した土地基盤整備事業において、流末処理が不完全なため、陳情者所有の山林に被害をおよぼしたとし、これに対する補償と流末処理工事を、完全にしよう善処してほしいというもの。（継続審査）

※恩給、年金制度の改善に関する決議について
恩給、年金制度の目的が離職者あるいは老令者の生活の安定をはかることにある限り、また、在職者の離職後の生活の不安をなくすためにも、つぎの事項のすみやかな実現で期するように求めるものである。

○国民の生活水準、物価その他の諸事情に變動が生じた場合は、自動的に完全スライド

○恩給、年金の最低保障額を大巾に引き上げることを。
○遺族に対する給付割合をふやすこと。

○老令者に対し、加給その他の厚遇措置をすること。

○公約年金受給者に対する老令福祉年金の併給の制限を撤廃すること。

○恩給、年金に対する税の減免措置を講ずること。

※監査委員の選任について
監査委員福占十熊氏が昭和四十七年九月三十日付で任期満了となるので後任委員として後釜光徳氏を選任することに同意を求めたものです。（同意）

※大根占町一般会計補正予算（第三号）
歳出の主なもの、ごみ処理の一部事務組合への交付金、尿処理の一部事務組合への交付金、木場地区排水路事業、広域市町村圏事業の道路新設改良工事、崖下移転対策費、海岸道路の舗装延長工事などで、今回の補正総額は、二千四百五十八万円で、四十七年度の総予算額は歳入歳入とも六億二千八百二十二万円となります。

※その他

被爆者援護法の制定が委員会付記継続審査、池田小学校屋内運動場新築工事請負契約の締結、神山地区農道舗装工

今月の農作業

みかん

温州みかんの適期採取＝採取は着色7～8分程度で始めるが、採取時期がおくると果皮になり、味は淡泊化するので計画的に早目に採取する。貯蔵用には果汁濃度の高い、日当りのよい果実を向ける。

施肥＝採取十日位前から秋肥を施し、樹勢の回復と春芽の分化を促す。

雨がすくない時期であるので、施肥前後にかん水すると肥効がたかまる。

病害虫防除＝ダニが残っている樹では、モレスタン水和剤、パンマイト乳剤、クロルフエナミジン水和剤、キラカル水和剤などの薬剤を散布し貯蔵へもちこまないようにする

畜産

飼料作物＝乾燥がつづく飼料作物の伸びが悪くなるが、このような時は、雨をみたら追肥をして生育を助ける。

牧野管理のなかで牛を舎飼に移す場合、特に気をつけたいことは、今まで自由に運動や採食ができたものが急に制限されるので、なるべくパドック内で放飼するとともに、飲み水に十分注意する必要がある。

養蚕

紋羽病にかかった桑樹は早目に抜根し、その周囲を深さ1m、巾30cm程度の斜断溝をほり、他の健全株への伝染を防ぐこと。掘取ったあとは、石灰または石灰窒素などを多量に散布し、桑は植付けないこと。

茶

寒いときの作業としては、幼木園、苗ほの防寒作業を実施する。幼木園の敷草、防風垣間作などは効果がたかい。来春の一番茶の原動力になる越冬葉をダニの加害から守るため休眠期直前の薬剤散布を徹底する。

天気概況

月の前半は10月に引き続き周期的な天気変化をしましょう。しかし、月の後半には大陸の高気圧が発達し、寒波の吹き出しがあり、冬型の天気がつづきましよう。平均気温は並みかやや低く、降水量は並みかややすくない見込です。

水稲

脱くしたものは、まだ15～17%程度の水分を含んでいるので、14%ぐらいになるまで乾燥する。もみの水分が18%以上あるときは夜間や雨天のときでも通風し、もみの発熱を防止する。

甘しょ

種子用のいもは、霜のおりる前に収穫、貯蔵をすませる。

本畑10a当たりの種子いも貯蔵量は、100キログラムを基準として貯蔵する。

野菜

ピーマン＝暖房機による加温開始の2～3日は13度、その後徐々に夜温をあげ、着果数の増えたところから、16～18度の夜温にする。

加温すると、ハウス内が乾燥しやすくなるが、空気湿度が極端に低くなると着果不良となり、土じょうが乾燥し過ぎると、石ピーマンが多くなるので、適当にかん水する。

エンドウ＝開花しはじめるとウラナミシジミが被害するので、幼虫の食入防止をねらって5～7日おきにスミチオンPAP乳剤1.000倍などを散布する。

ご存じですか？

夫婦で月20.000円

の年金がもらえます！

「かけ金をもっとかけてもよいから年金額をあげてほしい」という多くの人の要望にこたえ、国民年金に所得比例制度という新しいしくみが取り入れられています。

※加入できる人は……
国民年金に加入している人で、現に所得のない人や、保険料の免除をうけている人以外はだれでも加入できます。加入を希望される方は、役場年金係に申し出て下さい。

※納める保険料は……
所得比例制に加入すると、加入した月から、定額保険料五〇〇円に所得比例保険料三〇〇円をあわせて、毎月九〇〇円を納めることとなります。

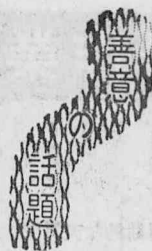
※受ける老齢年金額は……
保険料を二五年納めた場合の年金額は、定額部分が九万六千円、所得比例部分が五万四千円の計一五万円（月額一万二千五百円）となります。



11月の行事予定

- 1日・例月監査（収入役室）
- 2日・47年度県民表彰式（県議会議事堂）池田達志氏表彰
- 6日・社協役員研修視察（伊集院・指宿・7日まで）
- 精神薄弱者巡回相談（高山・佐多・7日まで）
- 県肉用牛共進会（単人町・8日まで）
- 選挙会（会議室）
- 7日・生活保護費支給（会議室）
- 政党にきく会（鹿児島市）
- 果樹部会県外研修（天草方面・9日まで）
- 11日・全国身体障害者スポーツ大会（鹿児島市・12日まで）
- 15日・全国日本赤十字社大会（佐賀県）
- 16日・大イソフルエンザ予防接種
- 20日・池田小中インフルエンザ予防接種
- 21日・教育委員会（中央公民館）
- 22日・年金協会役員研修視察（出水郡）
- 28日・農政推進研修会（霧島町・30日まで）
- ・農業委員会（議事堂）
- 初旬・一般レントゲン検診・土地・家屋実態調査（11月中旬）
- 中旬・一般レントゲン検診・税務行政視察（熊本方面）

戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません



次のかたがたから、それぞ
れご寄付くださいました。厚
くお礼申し上げます。

△ 町社会福祉協議会へ

▲ 香典返しにかえて

神之浜二区の故大山藤太郎
さんのご遺族、大山藤一郎さ
んから 一万円

中国の故上園スエマツさん
のご遺族、上園友吉さんから 一万円

麓の故有川ふささんのご遺
族、有川征男さんから 一万円

神川中の故隈元イセミツさ
んのご遺族、隈元ミエさんか
ら 五千円

◎ 木原の蘭幸田浩子さんは
交通災害共済組合からの見
舞金の一部を社会福祉協
議会にご寄附くださいました

△ 錦江園（老人ホーム）の
おとしよりのかたがたへ

▲ 香典返しにかえて

神川上の故柳村俊夫さん
のご遺族、柳村正夫さんから 五千円

△ 敬老の日に寄せて

琴毛メリヤス（例）さんから 焼酎 五本
木原の垣内カズ子さんから

雑布 五〇枚
毛下の松坂スエさんから 焼酎

山之口の山河肇さんから 焼酎

散髪用イス 一脚
専売公社根占出張所の職員
のみなさんから タバコ

10月1日から、市外電話番
号のお問い合わせが、一部ダ
イヤル直通となりました。

直接、お問い合わせできる
地域は、全国の都道府県庁
所在地および北九州、川崎、
堺の五〇都市にかぎられます

お問い合わせの際は、お問い合わ
せ先の市外局番に
引き続いて一〇四
をダイヤルして
ください。

お問い合せ先
が五〇都市以外の
場合、あるいは、
お問い合わせ先
の市外局番がわか
らない場合、また
は公衆電話、地域
集 団電話からの
お問い合わせは、
いまでもどおり
局番なしの一〇
五番へどうぞ

10月1日から、沖繩への
市外通話がダイヤル直通と
なりました。

くわしいことは、局番なし
の一〇五番へおたずねくださ
い。

鹿屋電報電話局
※免許取得試験日のお知らせ
●原動機付自転車
十一月七日（火）
大根占警察署

十一月二十九日（水）
佐多高校

●自動二輪車
十一月十六日（木）
大根占警察署

市外局番 + 104

健康

十一月は秋
から冬への

衣替えの月です。まだあた
りの様子は、秋の気配がい
っぱいなのに、日さしの弱
さ、日の暮れの早さ、朝夕
の手足の冷たさなどそろそ
ろ近づいた冬を思わせます

日が落ちてからの寒さが気
になるこのごろです。のでか
ぜを引かないように気をつ
けましょう。お出かけの際
夜遅くなるようでしたら、
カーディガンやセーターで
も、ちよつと持って出かけ
るよう心掛けましょう。

灯火親しむ候となりまし
た暗い所で読書や勉強をし
て、目を悪くしないよう、
ぜひスタンドを使用した
ものです。

目の健康を守るため「明視
スタンド」と表示してある
ものを使用しましょう。こ
れは、政府が制定した「I
S規格に合格したものです
スタンドは、机の左前方
に置いて使いましょう。

へやの電灯を消してスタン
ドだけを使用すると、周囲
が暗いので目が疲れますか
ら、天井からの照明も併用
しましょう。

衣 日には、できるだ
け寝具は戸外に出
して干すようにしたいもの
です。さらっと、まだ日の
ぬくもりの残っているよう
な寝具の快適さは季節のあ
りがたさで、お金ではとて
も買えません。

ただ、三つ折りのマット
レスやまくらなどのフォー
ム製品は、直射日光をあて
ると老化のおそれもあるの
で、ちよつと目をさえぎつて風通
しのよいところにひろげてお
くとよいようです。

また、サテンなどの掛けぶ
とんは、シーツをかけたまま
干すと色やけを防げます。
間もなくやってくる冬に備
えて、そろそろ冬物の準備を
しておかなければなりません
薄手のスーツや合オーバー
など、春まで不用の衣類は、ぜ
ひ今月中に始末しておきま
しょう。ご婦人のスーツや和服
類は、よごれが目立たないよ
うでも、どこかによごれが浮
き出してくるものです。よく
調べて、クリーニングに出す

住 天気の良い一日
は、縁の下の整理
や、雨どいの掃除
など、間もなくやってくる
寒い冬の日に備えて早目に
すませておきましょう。

とくに雨どいの掃除は、落
葉とドロが半々ぐらいです
から、下に落とすと、もう
もうとしたゴミほこりにな
ってしまつておえません。
しっかりした足場に乗って
丈夫な紙袋か厚手のビニ
ール袋のふちを折りまげ、ゴ
ム手袋などして袋の中にか
い出すようにすればうまく
いきます

食 夏のように、おいしく
いただいたビールやジュース
の空きびんは、ためておかな
いで、さっさと酒屋さんに
引き取ってもらいましょう
縁の下のお草にしておい
て年の暮れまでもちこすと
あとの整理が大変です。

衣 日には、できるだ
け寝具は戸外に出
して干すようにしたいもの
です。さらっと、まだ日の
ぬくもりの残っているよう
な寝具の快適さは季節のあ
りがたさで、お金ではとて
も買えません。

ただ、三つ折りのマット
レスやまくらなどのフォー
ム製品は、直射日光をあて
ると老化のおそれもあるの
で、ちよつと目をさえぎつて風通
しのよいところにひろげてお
くとよいようです。

また、サテンなどの掛けぶ
とんは、シーツをかけたまま
干すと色やけを防げます。
間もなくやってくる冬に備
えて、そろそろ冬物の準備を
しておかなければなりません
薄手のスーツや合オーバー
など、春まで不用の衣類は、ぜ
ひ今月中に始末しておきま
しょう。ご婦人のスーツや和服
類は、よごれが目立たないよ
うでも、どこかによごれが浮
き出してくるものです。よく
調べて、クリーニングに出す

住 天気の良い一日
は、縁の下の整理
や、雨どいの掃除
など、間もなくやってくる
寒い冬の日に備えて早目に
すませておきましょう。

とくに雨どいの掃除は、落
葉とドロが半々ぐらいです
から、下に落とすと、もう
もうとしたゴミほこりにな
ってしまつておえません。
しっかりした足場に乗って
丈夫な紙袋か厚手のビニ
ール袋のふちを折りまげ、ゴ
ム手袋などして袋の中にか
い出すようにすればうまく
いきます

食 夏のように、おいしく
いただいたビールやジュース
の空きびんは、ためておかな
いで、さっさと酒屋さんに
引き取ってもらいましょう
縁の下のお草にしておい
て年の暮れまでもちこすと
あとの整理が大変です。

衣 日には、できるだ
け寝具は戸外に出
して干すようにしたいもの
です。さらっと、まだ日の
ぬくもりの残っているよう
な寝具の快適さは季節のあ
りがたさで、お金ではとて
も買えません。

ただ、三つ折りのマット
レスやまくらなどのフォー
ム製品は、直射日光をあて
ると老化のおそれもあるの
で、ちよつと目をさえぎつて風通
しのよいところにひろげてお
くとよいようです。

また、サテンなどの掛けぶ
とんは、シーツをかけたまま
干すと色やけを防げます。
間もなくやってくる冬に備
えて、そろそろ冬物の準備を
しておかなければなりません
薄手のスーツや合オーバー
など、春まで不用の衣類は、ぜ
ひ今月中に始末しておきま
しょう。ご婦人のスーツや和服
類は、よごれが目立たないよ
うでも、どこかによごれが浮
き出してくるものです。よく
調べて、クリーニングに出す

住 天気の良い一日
は、縁の下の整理
や、雨どいの掃除
など、間もなくやってくる
寒い冬の日に備えて早目に
すませておきましょう。

